

はじめに

少子・高齢化の急速な進行とともに、「団塊の世代」の方々が高齢者世代に加わる時期を目前に控え、高齢者を支える貴重なマンパワーとして高齢者自身を位置付けていくことが社会を活力あるものとする上で必要不可欠です。しかしその反面、高齢者が社会参加意欲を持ちながらも、情報やきっかけがないために実際には活動の場を得ることが困難な状況にあります。

このような背景から、県では、高齢者がその能力を最大限に発揮し、生きがいを持ちつつ生活への意欲を高めていくことのできる環境の構築を目的として、元気高齢者を中心とした地域貢献活動の取り組みを支援し、高齢者の社会参加を促進するため、昨年度から「元気高齢者チャレンジ推進事業」を実施しております。

この事業の一環として、県が「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」を募集し、県下の各地域振興局・支庁から選ばれた7つの団体の表彰式・事例発表会を、昨年度に引き続き県と県社会福祉協議会の共催で昨年11月10日に開催しました。

事例発表会では、地域おこしや様々なボランティア活動で地域社会に多大な貢献をされている様子が7つの団体から紹介されるとともに、薩摩川内市峰山地区コミュニティ協議会会長の徳田勝章氏の基調講演があり、参加者からは大きな感動を受けたとの評価を受けたところです。

ここに、今回表彰された7団体の活動状況と基調講演に併せて、県地域振興局から推薦のあった1団体の活動状況を取りまとめましたので、皆様の今後の活動の際の参考にしていただけたら幸いです。

最後に、当事業にご応募いただきました各団体の皆様、並びに表彰式・事例発表会の開催に当たりご協力を賜りました関係機関・団体の皆様方に厚くお礼申し上げます。

平成22年 1月

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会